



1

1. 子どもたちも一糸乱れぬ踊りを披露(岡田小学校4・5・6年生と先生方)



2

2. 可愛い衣装で楽しく踊る園児たち(市立保育園の皆さんと保育園課)



3

3. 新鮮野菜も全国にアピール(牛久市営青果市場仲買人組合の皆さん)

「恋するフォーチュンクッキー」茨城県牛久市バージョン」を「YouTube」で公開中

牛久市では、市のいろいろな魅力を全国へ発信しようと、PR動画「恋するフォーチュンクッキー

スローシティをめざすまち 茨

城県牛久市バージョン」を制作し、

3月6日に動画共有サイト「YouTube(ユーチューブ)」で公

開を始めました。

市民の皆さん(30団体)をはじめ池辺市長、牛久市議会、市の職員など子どもから大人まで、有志総

勢約930人が曲に合わせて楽しく踊っています。

「恋するフォーチュンクッキー」

は、昨年8月に発売された女性

アイドルグループ・AKB48の楽

曲。タイトルの「フォーチュンク

ッキー」とは、「おみくじクッキー」と

も呼ばれ、中に運勢を表記した紙

片が入っているお菓子です。発売

後、振りを真似た「恋チユンダン

ス」動画が、さまざまな団体から

続々とネットに投稿されて話題に

なっています。

県内の市役所では北茨城市、取

手市に続き、牛久市が3番目に投

稿しました。また、3月21日から

開幕した「第86回選抜高校野球大

会」の入場行進曲にこの曲が使わ

れるなど、今年になっても話題が

続いています。

ぜひ、「YouTube」にア

クセスして「恋するフォーチュン

クッキー 茨城県牛久市」で検

索し、動画をご覧ください。

市内各所で卒業シーズン



在園生も祝福に駆けつけ、一緒に歌を熱唱

3月14日、市中央生涯学習センター多目的ホールで、「平成25年度第一幼稚園卒園式」が行われました。

卒園生35人は、中村恵子園長から卒園証書を渡されると保護者た

ちの方を振り返り、「将来サッカー

選手になりたい」「ケーキ屋さん

になりたい」など将来の夢を大き

な声で発表。保護者代表は、「幼稚

園で過ごした2年間を思い出すと

胸が熱くなりました。この園で過

ごした日々は決して忘れることは

ありません」と言葉を詰まらせな

がら謝辞を述べました。

在園生もお祝いに駆けつけ、最

後にいつも遊んでくれたお兄さん

お姉さんと一緒に歌を歌いました。

地域住民の交流行事

3月1日、つつじが丘区民館で「第6回つつじが丘ふれあいもちつき大会」が開催され、住民100人以上が参加しました。

地元の小学6年生の卒業と新小学1年生の入学を祝うこの行事。前日から仕込んだ40kgの餅米を、子どもと大人と一緒に杵と臼を使ってつきました(左写真)。つきたての餅で、いそべ餅ときなこ餅を各300個作り、参加者みんなでおおいしくいただきました。

小学2年生の女兒は「いそべ餅がもちもちしておいしかった。初めて餅つきをしたが、杵が重かった」と笑顔で答えました。



寄付などありがとうございます

愛のタオルを贈る運動

「愛のタオルを贈る運動」は、茨城県退職公務員連盟が全国に先駆けて実施している運動です。同連盟の牛久・荃崎支部(下写真)は、市内小中学校の協力を得て活動しています。年々、教員や児童・生徒、保護者への理解が深まり、今回は1,300本を超すタオルが集まりました。

3月16日には、同支部が牛久市社会福祉協議会を訪れ、皆さんの善意で集まったタオルを寄贈しました。これらのタオルは、同センターのデイサービスをはじめ、各福祉施設で使用される予定です。



チャリティーの収益金を寄付

3月10日、タカシサイトウギャラリーから牛久市社会福祉協議会に4万9,760円が寄付されました(下写真)。この寄付金は、牛久市や県内の美術作家48人が出展し、今年の1月4日から26日に開催された「タカシサイトウギャラリー新春チャリティー小品展2014」での作品の収益金の一部が寄付されたものです。



環境や心にも優しい「ストープ」で暖か!



木質ペレットを燃料にしたストープはCO2削減効果もあり、環境に優しいストープです

この冬の期間中、市役所本庁舎などに、環境に優しいペレットストープ14台と薪ストープ2台が導入されました。

これらのストープは、間伐材や家庭からの剪定枝などを利用し冬季暖房に使用することで、電気を削減することを目的に、昨年から随時導入されているものです。また、灯油などの化石燃料を使用しないことから、通常の暖房器具と比

べて、二酸化炭素の削減にも役立つなど、環境にも優しいストープとなっています。

3月3日、市役所本庁舎2階ロビーに設置されたペレットストープの前では、物珍しそうにストープに近寄り、暖をとる来庁者が多く見受けられました。お孫さんと一緒に来庁した飯嶋初江さんは「ロビーに入ってすぐストープに気が付きました。暖かさが柔らかく、自然な感じで、炎を見ているだけで心が癒されます」と、気持ち良そうに暖まっていました。